

・生年別の60歳以上の人口（男女）、流行語、流行歌

◇「高年期（還暦期）」（六〇～六九歳） 人口は平成21=2010年10月1日推計。総務省統計局

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九五二	昭和二七	壬辰 六〇還暦	89・6 91・6	黄変米。ワンマン。「芸者ワルツ」
一九五一	昭和二六	辛卯 六一	94・9 97・3	逆コース。「高原の駅よさようなら」
一九五〇	昭和二五	庚寅 六二	101・8 105・0	特需。金へん糸へん。「白い花の咲く頃」
一九四九	昭和二四	己丑 六三	111・5 115・1	ニコヨン。「青い山脈」「長崎の鐘」
一九四八	昭和二三	戊子 六四	110・3 114・4	斜陽族。ノルマ。「湯の町エレジー」「異国の丘」
一九四七	昭和二二	丁亥 六五	104・4 108・7	不逞の輩。ゼネスト。「鐘の鳴る丘」
一九四六	昭和二一	丙戌 六六	65・0 68・5	象徴。タケノコ生活。「東京の花売娘」
一九四五	昭和二〇	乙酉 六七	69・2 74・2	敗戦。ピカドン。一億総ざんげ。「リンゴの唄」
一九四四	昭和一九	甲申 六八	83・9 90・8	鬼畜米英。学童疎開。「同期の桜」「お山の杉の子」
一九四三	昭和一八	癸未 六九	81・3 88・2	撃ちてしまん。学徒出陣。「若鷺のうた」

◇「高年期（古希期）」（七〇～七四歳）

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九四二	昭和一七	壬午 七〇古希	82・9 90・6	欲しがりません勝つまでは。「南から南から」
一九四一	昭和一六	辛巳 七一	80・1 88・1	八紘一字。国民学校。「めんこい仔馬」「里の秋」
一九四〇	昭和一五	庚辰 七二	72・3 80・3	月月火水木金金。「暁に祈る」「紀元二千六百年」
一九三九	昭和一四	己卯 七三	62・2 69・8	複雑怪奇。靖国の母。「上海の花売り娘」
一九三八	昭和一三	戊寅 七四	65・3 74・8	相手とせず。大陸の花嫁。「麦と兵隊」「支那の夜」

◇「高年期（喜寿期）」（七五～七九歳）

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九三七	昭和一二	丁丑 七五	66・3 76・6	国民精神総動員。「別れのブルース」「海ゆかば」
一九三六	昭和一一	丙子 七六	65・1 76・6	今からでも遅くない。「ああそれなのに」
一九三五	昭和一〇	乙亥 七七喜寿	60・9 73・4	人民戦線。暁の超特急。「二人は若い」「野崎小唄」
一九三四	昭和 九	甲戌 七八	56・0 69・2	明鏡止水。「赤城の子守唄」「国境の町」
一九三三	昭和 八	癸酉 七九	54・3 68・9	転向。ファシスト。「東京音頭」「島の娘」

◇「高年期（傘寿期）」（八〇～八四歳）

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九三二	昭和 七	壬申八〇傘寿	51・4 66・7	話せば判る。欠食児童。「影を慕いて」
一九三一	昭和 六	辛未 八一	47・7 63・8	生命線。酒は泪か溜息か。「サムライニッポン」
一九三〇	昭和 五	庚午 八二	43・3 59・9	エロ・グロ・ナンセンス。「祇園小唄」「酋長の娘」
一九二九	昭和 四	己巳 八三	40・2 57・6	大恐慌。大学は出たけれど。「東京行進曲」
一九二八	昭和 三	戊辰 八四	36・8 54・6	狭いながらも楽しい我が家。「波浮の港」「君恋し」

◇「長命期（米寿期）」（八五～八九歳）

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九二七	昭和 二	丁卯 八五	33・2 51・5	何が彼女をさうさせたか。「ちゃつきり節」
一九二六	昭和 一	丙寅 八六	30・0 49・4	文化住宅。モガ・モボ。「ヨサホイ節」「この道」
一九二五	大正一四	乙丑 八七	25・4 45・0	軍教。ラジオ放送。円タク。「あの町この町」
一九二四	大正一三	甲子 八八米寿	20・4 39・4	憲政の常道。メートルデー。「からたちの花」

一九二三 大正一二 癸亥 八九 16・2 36・0 大震災。流言蜚語。「船頭小唄」「復興節」

◇「長命期（卒寿期）」（九〇～九四歳） 人口は平成21=2010年10月1日推計。総務省統計局

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九二二	大正一一	壬戌 九〇卒寿	13・4 32・3	恋愛の自由。民衆芸術。赤化。「馬賊の唄」「砂山」
一九二一	大正一〇	辛酉 九一	11・0 28・3	悪家主。プロレタリア。「七つの子」「赤とんぼ」
一九二〇	大正 九	庚申 九二	9・8 26・4	国調。示威運動。「聞け万国の労働者」「叱られて」
一九一九	大正 八	己未 九三	6・7 18・8	デモクラシー。サボ。「背くらべ」「靴が鳴る」
一九一八	大正 七	戊午 九四	5・8 17・0	平民宰相。米騒動。赤い鳥。「浜辺の歌」「宵待草」

◇「長命期（白寿期）」（九五～九九歳）

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九一七	大正 六	丁巳 九五	4・7 14・6	きょうは帝劇、あすは三越。「さすらひの唄」
一九一六	大正 五	丙辰 九六	3・8 12・5	民本主義。是々非々。「サンタルチア」
一九一五	大正 四	乙卯 九七	2・9 10・1	御大典。ナッチョラン。「恋はやさし」「乾杯の唄」
一九一四	大正 三	甲寅 九八	2・2 8・4	大正琴。「カチューシャの歌」「朧月夜」
一九一三	大正 二	癸丑 九九白寿	1・6 6・4	薩関。新しい女。「鯉のぼり」「海」「早春譜」

◇これより「百寿期」

生年	干支	年齢	人口（男・女）万人	流行語・流行歌
一九一二	大正 一	壬子一〇〇	1・1 4・8	大正維新。閥族打倒。「都ぞ弥生」「春の小川」
一九一一	明治四四	辛亥一〇一	0・7 3・3	元始、女性は実に太陽であった。「二宮金次郎」
一九一〇	明治四三	庚戌一〇二	0・5 2・4	主義者。小学唱歌。「春が来た」「われは海の子」
		一〇〇歳以上	0・7 4・1	4・8万人
一九〇九	明治四二	己酉一〇三	— —	馬鹿な奴じゃ。マラソン。「ローレライ」「菩提樹」
一九〇八	明治四一	戊申一〇四	— —	浮華軽佻。耽美派。「人を恋うる歌」「ハイカラ節」
一九〇七	明治四〇	丁未一〇五	— —	自然主義。美顔術。キリン。「旅愁」「故郷の廢家」
一九〇六	明治三九	丙午一〇六	— —	黄禍論。成り金。無政府主義。「青葉の笛」
一九〇五	明治三八	乙巳一〇七	— —	天気晴朗なれど波高し。二〇三高地。「戦友」
一九〇四	明治三七	甲辰一〇八	— —	軍神。君死にたまふことなかれ。「日本陸軍」
一九〇三	明治三六	癸卯一〇九	— —	アジアは一つなり。人生不可解。魔風恋風。

・ 改元 明治45=大正元 1912. 7.30 大正15=昭和元 1926.12.25 昭和64=平成元 1989. 1. 8

自己紹介（わたしの課題=アジアの総合性・日本型長寿社会）

堀内正範 ほりうちまさのり ジャーナリスト・東洋哲学者（志向）

1938年11月1日、東京都渋谷区生まれ。終戦の年45年に小学1年生。小学校4・中学校2を転校して都立両国高校を卒業、60年早稲田大学文学部哲学科入学、朝日新聞社社友。元『知恵蔵』編集長。55歳で早期退社して中国中原の古都洛陽市（倭の奴国王や卑弥呼の遣いが訪れた日中交流の原点）へ。洛陽外国語学院外籍教授を経て同学院日本学研究中心研究員。国際龍門石窟研究保護学会本部顧問。高連協オピニオン会員。著書：『洛陽発「中原歴史文物」案内』（新評論）、『中国名言紀行・中原の大地と人語』（文春新書）、『人生を豊かにする四字熟語』『丈人のススメ 日本型高齢社会 「平和団塊」が国難を救う』（武田ランダムハウスジャパン）など。日中友好協会『日本と中国』に「四字熟語ものがたり」（2011年～）を連載中。千葉県長生郡一宮町在住。地元の九十九里浜の自然を守る住民活動にも参加。

